

社会福祉法人
多摩同歩会
事務局本部

〒183-0042
東京都府中市武蔵台1-10-1
☎042-367-8801
☎042-367-8802
honbu@tama-dhk.or.jp
http://www.tama-dhk.or.jp/

児童福祉施設

あきる野市

きずな	☎042-596-0121 ☎042-596-0873 kizuna@tama-dhk.or.jp	●母子生活支援施設 網代ホームきずな
-----	--	--------------------

府中市

たっち	〒183-0023 東京都府中市宮町1-50 くるる3階 ☎042-354-8700 ☎042-352-2524 touch@tama-dhk.or.jp	●府中市子ども家庭支援センター たっち ●府中市 ファミリーサポートセンター
-----	--	---

しらとり	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-2 ☎042-367-8881 ☎042-367-8822 siratori@tama-dhk.or.jp	●子ども家庭支援センター しらとり
------	--	-------------------

府中市

泉苑	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-4 ☎042-366-0080 ☎042-362-8460 izumi@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム 信愛泉苑 ●高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター ●府中市地域包括支援センター 泉苑 ●泉苑 居宅介護支援センター
----	---	---

緑苑	〒183-0006 東京都府中市緑町1-39-3 ☎042-367-8080 ☎042-367-1012 midori@tama-dhk.or.jp	●養護老人ホーム 信愛寮 ●特別養護老人ホーム 信愛緑苑 ●府中市地域包括支援センター 緑苑
----	---	--

高齢者福祉施設

あさひ苑	(府中市指定管理者) 〒183-0003 東京都府中市朝日町3-17-1 ☎042-369-0080 ☎042-365-4683 asahi@tama-dhk.or.jp	●府中市立特別養護老人ホーム あさひ苑 ●府中市立あさひ苑 高齢者在宅サービスセンター ●府中市地域包括支援センター あさひ苑 ●府中市あさひ苑 居宅介護支援事業所 ●あさひ苑 ホームヘルプサービス
------	---	---

うらら多磨	〒183-0002 東京都府中市多磨町2-56-2	●府中市高齢者住宅 うらら多磨
-------	------------------------------	-----------------

神田事業所

かんだ連雀	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-8-1 ☎03-3252-8815 ☎03-3252-8816 renjaku@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム かんだ連雀 ●高齢者あんしんセンター神田 (地域包括支援センター) ●神田居宅介護支援センター ●かんだ連雀 高齢者在宅サービスセンター ●かんだ連雀 ホームヘルプサービス
-------	---	---

岩本町ほほえみプラザ	(高齢者複合施設) (千代田区指定管理者) 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-15-3 ☎03-5825-3407 ☎03-5825-3408 iwamoto@tama-dhk.or.jp	●千代田区立 岩本町高齢者在宅サービスセンター ●千代田区立 ケアハウスいわもと ●千代田区立 グループホームいわもと ●区民施設 多目的ホール、今川記念室
------------	---	---

私たちは
家族を支援します

泉苑

- 特別養護老人ホーム 信愛泉苑
- 高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター
- 府中市地域包括支援センター 泉苑
- 泉苑 居宅介護支援センター

泉苑

京王線「府中駅」下車

- 京王バス (約15分) ④番バス乗り場
国02「東芝前経由国立駅」行き
国03「東芝前・総合医療センター経由国立駅」行き
府21「東芝前経由総合医療センター」行き
それぞれ「柴町3丁目」下車 徒歩5分
- ちゅうバス北山町循環 (約30分)
「武蔵台文化センター西」下車 徒歩10分

JR中央線「国立駅」下車

- 京王バス (約15分)
国02「東芝前経由府中駅」行き
「柴町3丁目」下車 徒歩5分

JR武蔵野線「西国分寺駅」下車

- 徒歩 (約20分)

JR武蔵野線「北府中駅」下車

- 徒歩 (約15分)

車の場合

- 東八道路上り車線より進入可





多摩同僚会と泉苑のあゆみ

- 昭和21年度 終戦直後、路頭に迷う母子の救済のため、西多摩郡五日市町（現あきる野市）に綱代母子寮を開設。
- 昭和28年度 綱代母子寮の姉妹寮として、白鳥寮を府中市に開設。
- 昭和35年度 白鳥寮の一棟を保護施設（養老施設）として信愛寮認可。定員27名。
- 昭和38年度 老人福祉法制定により養護老人ホーム信愛寮となる。定員142名。
- 昭和50年度 特別養護老人ホーム信愛泉苑開設（定員50名）。
- 昭和55年度 信愛泉苑増設（定員110名に変更）。
- 昭和56年度 泉苑ケアセンター・通所訓練事業開始（府中市委託事業）。
- 昭和61年度 泉苑ケアセンター・デイホーム事業開始（府中市委託事業）。
- 平成3年度 大改修増築工事（2か年工事）。信愛泉苑・ケアセンター整備。ショート床15床に変更。
- 平成4年度 泉苑ケアセンター・在宅介護支援センター・認知デイ・ホームヘルプ事業開始（府中市委託事業）。
- 平成7年度 追加改修工事（南棟食堂・北棟本部、診療所増設）。
- 平成12年度 泉苑居宅介護支援センター開始。
- 平成22年度 府中市地域包括支援センター開始（府中市委託事業）。
- 平成23年度 大規模改修・耐震化工事着工（2か年工事）。

泉苑には経験に培われた ケアが息づいています。

泉苑は、長年にわたり地域の方々に支えられて高齢者の福祉に貢献してきました。高齢者を見守り、相談事を解決するために、府中市より総合相談窓口としての「地域包括支援センター」を受託しています。入所施設「特別養護老人ホーム信愛泉苑」や通所介護サービスを提供する「泉苑ケアセンター」、介護サービス計画を作成する「居宅介護支援センター」で総合的に高齢者の日々の暮らしと介護を支えます。



信愛泉苑は、武蔵野のおもかげ残る緑豊かな府中市北西部に府中市最初の特別養護老人ホームとして、昭和50年にオープンしました。以来この地に根をおろして府中市の地域福祉活動を積み重ねてきました。時とともに変化する社会情勢や、家族関係の希薄が進む中、高齢者が安心した生活ができるように、常に困っている方々の立場に立ち努力してまいりました。

泉苑が目指してきたものは「普通の暮らし」です。誰にも訪れる「老い」を日常の中で受けとめ、介護や生活援助の手が必要になっても、その人らしく暮していけるように、専門スタッフがサポートします。泉苑は高齢者の安心のために、お世話をしている家族も支えていきます。地域の方々が安心して「老い」を受けとめ、住み慣れた場所で暮らすための拠点を泉苑は目指します。

最も困っている人々のいのちと生活を支えます

相談事業

地域包括支援センター

おおむね65歳以上の方や、ご家族のための総合相談窓口です。保健福祉サービスの紹介、福祉サービスの利用申込、介護の方法、福祉機器の利用方法などに関する相談や、日常生活上の困ったことや悩んでいること、どこに相談したらよいか分からないことなど、何でもお気軽にご相談ください。

居宅介護支援センター

介護支援専門員(ケアマネジャー)が、介護保険の要介護認定の申請の代行や、ケアプランの作成などを行っています。サービス事業者との連絡や調整なども行います。介護保険のケアプランの作成などについて、お気軽にご相談ください。

在宅サービス

訪問食事

安否確認が必要で、食事作りが困難な一人暮らし又は高齢者のみの世帯に夕食をお届けします。

- 外出支援 ●地域デイサービス
- 入浴サービス

介護予防事業

元気な高齢者の方や、体力・気力の衰えが気になる方を対象に、介護予防の知識や実践のヒントを学ぶ講座を開催したり、おひとりおひとりのお体の状態に合わせた教室を紹介したりしています。



デイサービス

(介護予防)通所介護・(介護予防)認知症対応通所介護

高齢者在宅サービスセンターに通っていただき、趣味・娯楽活動、機能訓練、食事・入浴などの日常生活上の支援を提供します。



滞在サービス

ショートステイ

(介護予防)短期入所生活介護

一時的に家庭での介護が受けられないときに、短期間施設に滞在していただき、介護や食事・入浴などの日常生活上の支援を提供します。

入所サービス

特別養護老人ホーム

65歳以上の要介護1～5の方で、ご自宅で介護を受けることが困難な方に入所いただき、介護や食事・入浴などの日常生活上必要な支援を提供します。



歴史に安全性を加えた建物や設備です。

増改築を何度か繰返し安全性を高めた建物を維持しています。快適な生活ができる建物に耐震性を高め、利用者が安心できる住環境をつくっています。

1階 通所介護の活動の場



機能訓練室(共用) 自立した生活を続けるための身体面での機能向上や疼痛の軽減、生活上のアドバイスを行います。



食堂 昼食をとりながら、にぎやかな話に花が咲く。そんな交流の場になっています。



デイ活動室 通所介護の活動に利用し、趣味・いきがい活動、地域児童との交流など利用者の笑顔と楽しげな声がフロアに広がっています。



介助浴室・特浴室 自宅では入浴が難しい高齢者に適した設備を利用することにより安楽な入浴の機会を提供します。身体の不自由な方にも安心です。



サテライトハウス(わわわ倶楽部) 別棟の一戸建てに利用者が集い、自宅に戻ったようなひとときを過ごします。心安らぐ場所と時間です。

2階 ホーム・ショートステイの生活の場



食堂 南向きの明るい日差しの中でゆっくりと食事を召し上がっていただけます。
医務看護室 ホームの医師と看護師が利用者の健康管理を行います。
特浴室 ご自身での入浴が難しくなった利用者に職員が入浴をお手伝いします。

3階 ホームの生活の場



居室 多くは4人部屋で、床は木目調の明るい落ち着いた室内です。

4階 広いホール



いずみホール 大勢の利用者や職員が集える貴重なホールです。新年祝賀式や職員研修など多目的に利用しています。



泉苑スタッフの声

高齢者の暮らしとご家族の安心を支えたい

利用者のご家族に安心していただきたいと願う泉苑では、年に数回開催する「家族懇談会」で、利用者の日常の笑顔や生活をスライドショーで紹介しています。「母が充実した生活を送る写真を見ると安心します」といった、ご家族の声を聞くと、心からこの仕事をやってよかったと思います」と話す相談員のMさん。スライド作りにも力が入ります。「『担当からの手紙』(隔月)や『いずみ通信』(毎月)をお送りし、利用者の普段の何気ない姿を発信しています」と話します。



施設では常に一定の温度を保っているために、一年中半袖で働くスタッフもいます。「ここに居たら暖かいのか寒いのか分からないわ」という利用者的一声を聞いた介護員のIさん。施設に入居されている利用者は、外に出る機会が少ないために、外の気温を直接肌で感じる事があまりありません。そのことをあらためて実感しました。Iさんは、「利用者の気持ちになり、暖かい日には、外の空気をお部屋に入れ込み、雪の日には、一緒に部屋から雪を眺め、日本の四季を共に味わってみたいです」と笑顔です。

泉苑ご利用者の声

母の表情が変わった ~母の泉苑での暮らしは家族の安心~

Oさんのお母さんは北海道利尻に生まれ、結婚後40年以上を府中市内で暮らし、現在泉苑に入所されています。

「多摩同協会とは縁があり、父はあさひ苑の特養で生涯を終えました。同じ法人の施設ということで、泉苑に入所が決まった際には何の不安もなく、「泉苑に任せよう」という気持ちに家族一同がなれました」とOさんは話します。

Oさんのお母さんは泉苑に入所するまで、あちこちの老人保健施設を利用されました。「母はもともと周りにとても気を遣う性格で、い



ままでの施設にはなじみませんでした。泉苑に来て生活に慣れてからは、変に気を遣っている様子がなくなって、自然に振る舞っているのが良く分かります。本人にとっての日常が、穏やかで充実している証拠です」。今では、面会に来る度に、お母さんが穏やかな表情で出迎えてくれるそうです。「母が充実した生活を泉苑で送れていることが身に染みて分かるからこそ、家族も安心して日々の生活を送れています」と、話して下されました。



法人の基本指針

私たち職員は、法人創設者中城イマ前理事長の4つの信念を基本的な指針とします。

- 1 利用者へ深い共感をもつ
 - いたみを分かちあう共感
 - 相手の立場に立つ共感
- 2 地域の方々に感謝する
 - 他者への感謝
 - 我以外みな我が師
 - 内部にあっては職員相互あるいはご利用者への「ありがとう」の気持ち
- 3 水、電気などの資源を大切に使う
 - 自然を大切に
 - 環境を汚さない
 - 自然の恵み、資源を未来につなげる
- 4 常に防災を心がけ火を出さない
 - 安心安全を常に心がける
 - 安全を脅かさない